

整理番号 2020M-046
補助事業名 2020年度 ものづくり企業支援ネットワークを活用した将来のニッチ
トップ企業の支援 補助事業
補助事業者名 一般社団法人 四国産業・技術振興センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

会員機関やイノベーション・コーディネーター（IC）との連携を活性化してイノベーション四国のネットワークを有効に機能させ、企業の課題発掘から技術開発・販路開拓へ向けた一連の支援をうまく連環させることによって、次のニッチトップ企業候補として有望な企業を支援するとともに、四国のものづくり中小企業の技術の底上げを図る。

(2) 実施内容

①企業支援活動

ICを中心に企業訪問を行い、各社の技術・製品開発および販路開拓に関する課題の抽出を行い会員機関に連携するとともに、必要に応じて外部専門家等を派遣し、事業計画等のブラッシュアップを行った。

②マッチング会・展示会等出展支援

支援各社の技術をPRし販路開拓を図るとともに、外部評価を通じて新たな課題を把握するため、最適な展示会・マッチング会への出展を支援し、大都市圏の支援機関との連携を通じ、大手企業などのPR先ルート開拓を行った。

また、「四国健康支援食品普及促進協議会」会員企業の商品開発・販路開拓の支援ならびに2017年6月に運用がスタートした「四国健康支援食品制度（愛称：ヘルシー・フォー）」の普及広報などを目的とした講演会や商談会を開催した。

○食品開発展2020(11/16~18) (東京)

<https://www.tri-step.or.jp/about/r02JKAhojo.html>

「四国健康支援食品普及促進協議会」会員企業の商品開発・販路開拓の支援ならびに「四国健康支援食品制度(愛称:ヘルシー・フォー)」の普及広報などを目的として、「健康、美味しさ、安全・品質」に関するアジア最大の技術展である「食品開発展2020」に、会員企業2社(池田薬草株式会社、室戸海洋深層水株式会社)とともに出展した。

今年は、コロナ禍でやむを得ず出店を取りやめる会員企業もあったことから、「四国の機能性食品展示コーナー」を設け、会員企業3社(四国乳業株式会社、株式会社マエダ、吉原食糧株式会社)の機能性を有する商品や説明資料なども展示した。

展示ブースには3日間で約220名の来訪者が訪れ、出展企業2社は、自社の機能性素材や新規開発商品のPRなどを行ったところ、商品に関する問い合わせや見積り依頼など約70件の引き合いをいただくともに、「四国の機能性食品展示コーナー」にも多くの来訪者が訪れ、関心のある商品に対するお問い合わせを頂くなど、今後の商品開発や販路開拓に大いに参考となるものだった。



出展ブースの状況



四国の機能性食品展示コーナー

③セミナー・講演会等

○ヘルシー・フォービジネスマッチング2020（12/1）（高松）

<https://www.tri-step.or.jp/about/r02JKAhojo.html>

「四国健康支援食品制度（愛称；ヘルシー・フォー）」の認知度向上を目的として、12月1日、香川県高松市の「高松センタービル」において、四国経済連合会ならびに四国健康支援食品普及促進協議会と共同で「ヘルシー・フォービジネスマッチング2020」を開催、大ホールでは基調講演に続いて事例発表・制度説明などが行われ、食品の機能性に関わる企業、関係団体・機関を中心に約90名（会場65名、オンライン26名）の参加があった。



基調講演

④支援基盤整備

○会員機関・ICとの連絡会

<https://www.tri-step.or.jp/about/r02JKAhojo.html>

今年度は、コロナ禍であったが、リモートで会員機関・ICとの連絡会等を開催し、支援情報の共有化を促進した。



支援機関連絡会

○ICのスキルアップ研修

<https://www.tri-step.or.jp/about/r02JKAhojo.html>

ICなどの支援する側の人材を育成するため、ユーチューブを活用しリモートでスキルアップ研修を実施した。



研修動画

○四国健康支援食品普及促進協議会 令和2年度総会

<https://www.tri-step.or.jp/about/r02JKAhojo.html>

令和2年度総会を3月26日、オンライン併用で高松市で開催した。(29社・団体・人が出席)

本総会では、会長・副会長の選出、令和2年度事業実施報告、令和3年度事業計画などについて、事務局案が原案どおり承認された。



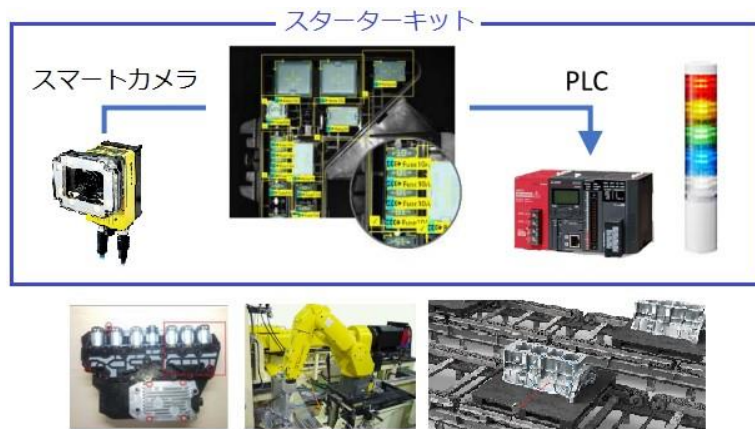
総会の模様

⑤事業化案件研究調査

<https://www.tri-step.or.jp/about/r02JKAhojo.html>

ア AI（ディープラーニング）による外観検査装置の開発とパッケージ化

株式会社エスシーエーは、AI構築をパッケージ化する事で検査品質向上と導入しやすい価格を両立したAI外観検査装置開発に資する研究調査においてAI（ディープラーニング）技術を利用した外観検査装置を、ユーザー様にて簡単に利用・評価できるようにパッケージ化したデモ機（スターターキット）を作成し、貸出できる体制を整えた。



イ 竹と木の融合による画期的な直交集成材 (CLT) の開発、及び事業化の取り組み

株式会社バンブーケミカル研究所は、竹本来のもつ強靱性を付加した建築材料等に巾広く利用できる画期的な木質の竹入り直交集成材の開発において、5種類の竹の比率を変えた竹入り直交集成材と、3種類の比較対象の杉の直交集成材600mm角のサンプルを製作し各種試験を行った結果、竹入り直交集成材は、圧縮強度が高く、寸法安定性や耐燃焼性などに優位性を持つことを確認した。

	試験項目	杉100%の直交集成材と竹入りとの比較
1	圧縮	竹効果158%
2	曲げ	竹効果115%
3	引張り、せん断	十分な強度あり(チャック部で破損)
4	含水寸法変化	竹効果105~172%
5	燃焼のし易さ	竹入は炭化の進みが遅い

- ② 印刷物－「ヘルシー・フォービジネスマッチング2020」テキスト
 令和2年12月1日に高松で開催した「ヘルシー・フォービジネスマッチング2020」で実施した講演会の予稿集を当日、参加者などに配布した。

ヘルシー・フォー®
ビジネスマッチング 2020
(※オンライン併用)

～付加価値の高い機能性食品の開発に
 向けた素材メーカーとの商談会～

※ 本セミナーは、会場開催に「オンライン(インターネット動画配信[ライブ])方式」を追加した併用型にて開催させて頂く予定ですが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン方式のみに切り替えて頂きます。予めご参加いただきありがとうございます。

【日時】 令和2年12月1日(火) 13:10～17:00

【場所】 高松センタービル(香川県高松市寿町2丁目4番地20)

□ 大ホール：フォーラム会場 (基調講演、事例発表、制度説明、パネルディスカッション)
 □ 小ホール：プレゼン会場
 □ 1004会議室・1005会議室：商談会場

主催 (一財)四国産業・技術振興センター

共催 四国経済連合会、四国健康支援食品普及促進協議会

後援 四国経済産業局、(国研)産業技術総合研究所四国センター、
 (国土)中小企業基盤整備機構四国本部、(公財)しんしん産業振興機構、
 (公財)かがわ産業支援財団、(公財)えひめ産業振興財団、
 (公財)えひめ産業振興センター、(公財)高松産業振興センター、
 (特設)中四国農林水産・食品先端技術研究会

協力 四国地域イノベーション創出協議会、徳島県食品工業協会、香川県食品産業協議会、
 愛媛県食品産業協議会、高知県食品産業協議会、
 西田アライアンス(阿波銀行、日十銀行、伊予銀行、四国銀行)、食品機能性地方連絡会

本ビジネスマッチングは、競輪の補助を受けて開催します。
<https://www.jka-cycle.jp/>

- ③ 印刷物－「ヘルシー・フォー」リーフレット
 平成29年度に新設した「四国健康支援食品制度 (ヘルシー・フォー)」の説明資料。
 制度の周知、普及促進用に食品企業、関係機関などに配布した。

食品表示に関する全国初の広域民間認証制度

ヘルシー・フォー®
 四国健康支援食品制度

Shikoku Health Support Food

四国健康支援食品制度(愛称「ヘルシー・フォー」)は、
 四国内で製造された食品および四国内で製造された
 機能性原料を配合した食品の安全性・機能性に
 第三者機関が目的とする食品(食品)を審査・評価し、
 商品に表示することのできる民間認証制度です。 四国健康支援食品
 評価会議

◎食から食品に「健康モプラス」

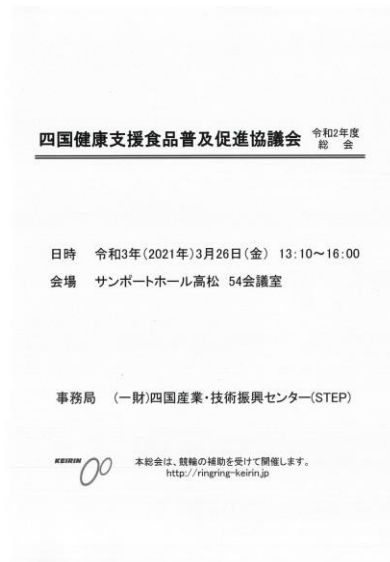
ヘルシー・フォー®
 の認証で
 他社との差別化に
 商品シナジー効果
 機能性原料を配合した食品の安全性・機能性に
 第三者機関が目的とする食品(食品)を審査・評価し、
 商品に表示することのできる民間認証制度です。

一般財団法人 四国産業・技術振興センター (四国健康支援食品普及促進協議会事務局)

この資料は、競輪の補助金を受けて作成しています。
<https://www.jka-cycle.jp>

⑥ 印刷物一 四国健康支援食品普及促進協議会総会資料

令和3年3月26日にオンライン併用で、高松で開催した「四国健康支援食品普及促進協議会 令和2年度総会」において、出席者に総会資料として配布した。



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人四国産業・技術振興センター

(イッパンザイダンホウジンシコクサンギョウギジュツシンコウセンター)

住所： 〒760-0033

香川県高松市丸の内2番5号

代表者： 理事長 守家 祥司 (モリヤ ショウジ)

担当部署： 総務企画部 (ソウムキカクブ)

担当者名： 部長 佐藤 和宏 (サトウ カズヒロ)

電話番号： 087-851-7083

F A X： 087-851-7027

E-mail： k-satou@tri-step.or.jp

U R L： <http://www.tri-step.or.jp>